

パステルアートに 想いを込めて

近藤 留美さん

kondo rumi



感謝や相手を思いやる気持ちが書かれています。

心の言葉を書き込んで

みなさんにとって「癒し」って何ですか？ストレス社会と言われている中で、自分自身のストレス解消法と出会い、空き時間を有効に活用している近藤留美さん。パステルアートに心で感じた言葉を書き入れたオリジナルの作品が密かに注目を集めています。

パステルアートとは？

パステルという素材をパウダー状にして指で描く素朴で独特な技法のアートです。一見、難しそうに思いますが、絵を描くことに自信が無い方でも簡単に楽しむことができます。



作成に使用している材料(一部)

始めたきっかけは？

ポストカードが好きでよく買っていました。ある日、何げなく買ったお

店にあったパステルアートのポストカードが目に入り、「こんな絵を自分でも描いてみたいな。」と思ったのが始まりです。空いた時間で教室に通いパステルアートの基礎を学びました。

心が温まりますよ。描いていると。でも気持ちが落ち込んでいた時に描こうとすると、不思議と色彩も暗い色になるので、その時の気持ちがそのまま色に表れます。今の自分がどのような心理状態なのかが分かりますよ。描き始めてから、ふと思ったんです。自分だけが癒されるだけではなく、この気持ちを家族にも伝えたい、感じて欲しいと。今年、高校を卒業して就職した娘に「いつまでも応援しているよ」とメッセージを書いてプレゼントしたこともあります。とても喜んでくれましたよ。先日、あるきっかけで私の作品を見た友人から、家族の誕生日プレゼントにしたいと相談を受け、快く引き受けました。描いて

欲しいと言われた時は嬉しかったですね。

これからの活動は？

癒しを自分の作品から届けたい。心を温めてあげたいと思っています。1人でも多くの方が興味を持ってくれると嬉しいですね。まだパステルアートを知らない方がたくさんいると思うので、まずは知ってもらうきっかけ作りをしたい。時間があれば子ども達や高齢の方と一緒に楽しみたいと思います。



近藤さんが初の作品展を当別観光情報プラザ FKA にて2月4日から28日まで開催します。心温まる作品を是非、会場でご覧下さい。

(1月15日取材)